

デザイン総合実習I(メディアデザインコース)

必修

開講年次：2 年次後期

科目区分：実習

単 位：2 単位

講義時間：60 時間

■**科目のねらい**：デザイン基本科目等の基礎的な知識・技術の習得を踏まえ、学生に制作課題を与え、作品制作を通してよりデザインに関する知識・技術を深める。徐々に制作課題のレベルを上げながらデザイン能力を身に付けさせ、併せてデザインにおいて制作することの意義を学ぶ。

多様なメディアを対象とするデザイン・プロジェクトを理解し、地域の経済活動や文化の創造に寄与するメディアデザインの方法論を、多様な実習過程を通して学ぶ。

■**到達目標**：①メディアデザインにおける地域および社会との関係性を考える。

②メディアデザインの方法と展開を理解する。

③メディアデザインで必須なデザインスキルの習得。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎吉田 和夫・石田 勝也・武田 亘明

■**授業計画・内容**：

第 1 回 オリエンテーション+地域課題解決ツール企画提案-1 レクチャー、企画構想

第 2 回 地域課題解決ツール企画提案-2 制作

第 3 回 地域課題解決ツール企画提案-3 制作

第 4 回 地域課題解決ツール企画提案-4 プレゼンテーション・講評会

第 5 回 楽しい広告企画制作-1 新聞シリーズ広告 テーマ設定 (吉田)

第 6 回 楽しい広告企画制作-2 新聞シリーズ広告 ラフ案発表 (吉田)

第 7 回 楽しい広告企画制作-3 新聞シリーズ広告 デザイン編集制作 (吉田)

第 8 回 楽しい広告企画制作-4 新聞シリーズ広告 プレゼンテーション・講評会 (吉田)

第 9 回 映像メディアワークショップ-1 企画・立案 (石田)

第10回 映像メディアワークショップ-2 制作 (石田)

第11回 映像メディアワークショップ-3 制作 (石田)

第12回 映像メディアワークショップ-4 プレゼンテーション・講評会 (石田)

第13回 メディアデザインの発想を磨く-1 (創造性を投企する) (武田)

第14回 メディアデザインの構想力を磨く-2 (プレゼンテーションの制作) (武田)

第15回 メディアデザインの統合力を磨く-3 (構想の発表・講評) (武田)

■**教科書**：授業時間に適宜配布する。

■**参考文献**：適宜、授業時間に指示する。

■**成績評価基準と方法**：実習過程で4回の制作課題の個別評価と総合評価による。

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験					
小テスト・授業内レポート					
授業態度	○	○	○	各回の課題への理解と企画力、展開能力	20
発表	◎	◎	◎	コミュニケーション能力	40
課題・作品	◎	◎	◎	課題に対する展開能力と独創性、社会性	40
出席				2/3以上の出席	欠格条件
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：メディアデザイン論、広告デザイン、ブランド構築、メディアビジネス

■**その他 (学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：実習過程を通して、メディアデザインとは何かを学び、受講者それぞれのコミュニケーション能力の開発を目指す。